

1. 主催：函館市、函館消費者協会
2. 参加団体：農林水産省北海道農政事務所、函館市消防本部、函館市、函館消費者協会、函館司法書士会、北海道電力(株)函館支店など20団体
3. 開催日時：平成23年10月30日（日） 10:00～15:00
4. 開催会場：(株)中合 棒二森屋アネックス館7階催事場（北海道函館市若松町）
5. 来場者数：主催者発表 約750人
6. 出展内容
 - 6.1 パネル展示
「子どものガスライター事故」「テーブルタップからの発火事故」「古い扇風機からの出火」「カセットこんろの爆発事故（2種）」「着衣着火の事故」「天ぷら火災事故」計11枚
 - 6.2 事故品等展示
「テーブルタップ2点(事故品)」「扇風機(事故品)」「テーブルこんろ(事故品)」「カセットこんろ2点（事故品及び実験品）」「簡易ガスライターCR対策品」など
 - 6.3 再現実験
コードを束ねて通電することにより蓄熱作用で高温になることの再現実験
 - 6.4 ビデオ放映
「N I T E が取り組む製品事故の原因究明Ver. 2」
 - 6.5 配布物
「身・守りハンドブック2011」「製品安全パンフレット」「くらしに潜む危険・夏の事故・冬の事故リーフレット」「社告・リコール一覧表(3種)」など計10種類
7. 概要報告

当消費生活展は、この祭典を通じて、市民1人ひとりが日々の消費を見つめ直し、豊かで快適かつ安全な生活の創造をめざすことを目的に「地域で広げよう消費者の安全・安心」をテーマに開催されました。N I T E はくらしの安全・安心コーナーからの出展で事故品や事故事例を紹介したパネルの展示、ビデオの放映などを行うと共に、コードを束ねて通電することにより蓄熱作用で高温になることの再現実験を行いました。開催は午前10時から午後3時までで短い時間ではありましたが、会場には大勢の市民が来場され、N I T E ブースにも多数の来訪がありました。来訪者には、展示品の解説や、使用上の注意などについて説明を行ったところ、ほとんどの方は熱心に聞いておられましたが、聞いているだけではなく、反対に電気製品の使用方法について質問される方も多数おられ、このような場の必要性を強く感じました。



N I T E ブースの様子

以上